



NO.1263

4月12日号

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三二一四四八
F 四三二一四四五七

2020年4月6日

スピード感ある支援策を

参議院議員 紙 智子



新型コロナ感染対策について、3月25日予算委員会、4月2日の農林水産委員会で質問しました。

北海道では「緊急事態宣言」直後の2日間で1500件キャンセルが出て観光業、バス業界が、窮地に立たされています。学校給食が中止になり納入業者、生産者への支援策が出ましたが混乱が続いています。生の声を紹介しスピード感のある支援策を求めました。

個人への支援を思い切って

安倍政権は、首相の判断で行った全国一斉休校に続き、「アベノマスク」の愚策ぶりに批判が出ていますが、日本共産党は、「医療崩壊阻止のため、緊急の病床確保の財政的補償」を提案するとともに、野党協議会に、自粛要請と補償を一体に四点を提起し、苦境に陥っている事業者・個人に感染防止対策として思い切った支援に踏み出すなどで議論を始めています。国民の苦難を解決するための実効性があり有効な対策を求めていくことが大事です。

3月末、札幌市内で支部の皆さんと一緒に「コロナでお困りごとはありませんか」と訪問した先で、私が初めて働いた職場で同僚だったご夫婦に、数十年ぶりに再会することが出来、感激しました。連れて行って下さった支部の皆さんにも感謝です。先の予測もつかない国民の不安に対して、丁寧な説明と損失補償ではないのかと強く感じました。



自粛と補償をセットで

島山和也前衆議院

4月7日、島山和也前衆議院議員が来網しました。

2月末に道の「緊急事態宣言」が出され、休校や感染防止対策などにより道民生活や営業に大きな影響が出ていることから、全道各地を廻って各団体から声を聞いています。

島山氏は、「『自粛と補償はセット』で行うことをしなければならぬ。30万円の支給は申請でなく全世帯に支給し、収入が減っていない世帯は税金で支払うなど方法はある。まずは早急に支給すべきだ。お困りのことがありましたら、日本共産党の議員にご相談ください」と訴えました。

川向と潮見の2ヶ所において、街頭演説しました。

松浦議員と村椿議員も宣伝に参加しました。



松浦奮戦中！



新型コロナウイルス感染症患者の急増を受けて、政府は緊急事態宣言をしました。対象となるのは東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、大阪府、兵庫県、福岡県の7都府県の自治体です。

今のところ網走では感染者がいなくてとされていますが、地域を訪問して話を聞くと「4月は転勤の時期であることや農大生が実家から戻ってくる。新入生も都会からたくさん網走に来るなど、人の移動が激しいので心配だ」「ある高齢者は、できるだけ外に出ないようにしているが、早く収束してほしい」という声が聞かれます。

みなさん、自由に行動ができないことへのいらだちや先が見えない不安などストレスが溜まっています。繁華街の訪問活動をしています。依然としてお客さんが少ない状況が続いています。政府の30万円支給について、自分は支給の対象になるのか「期待と不安」が広がっています。しかし、条件が厳しく対象となるのは限られた方しかならないようです。安倍首相は、もっと丁寧に説明すべきです。混乱させないでほしい……

村ちゃん駆けがる



新型コロナウイルスの影響に対する支援の「貸付けルスの影響」について「申し込み」について確認したところ、4月2日現在、経営安定資金は4件2350万円、マル経融資（小規模事業者経営改善資金）に対する利子補給は21件1160万円、日本政策金融公庫特別貸付けは10件9900万円だといふ。貸付けまでに時間がかかるだろうが、早急な対応が必要だ。

個人向けの緊急小口資金貸付け（10万円、学校休業特例20万円）は社会福祉協議会で受け付けており、現在、19件の問合せ、10件申請、5件貸付けとなっている。

先日、友人の娘さんからイチゴの折り紙を教えてもらった。丸くするのが苦労するが、裏面に緑の着色をすれば一枚で出来上がり、意外と簡単だ。コロナが収束となる春に早くしてほしいものだ。

流水

世界中がコロナの感染拡大で怯えている状況が続く中ですが、読者のみなさまの生活には、どの様な影響が表れている

すか？ ▲共産党では全国で「新型コロナウイルス対策に関するアンケート」を各地で実施しています。網走市委員会では返信封書付きのアンケートを始めています。ご協力をよろしくお願ひ致します。安倍政権が出した『緊急事態宣言』は本当に国民の事を考えているのだろうか。経済対策として、「所得が減った世帯はそれを証明する書類をもって自主申告しなさい。そうしたら5月くらいに30万円を限度に一回支給します」というものだ。批判の聲が上がるのも当然だろう。今すぐお金が必要なのだ。世界中から笑われている「安倍のマスク」を一世帯に2枚のガーゼマスク（250億円）を配る事ではないと思う。▲このような状況下で、事業継続が出来なくなったり、全国では内定取り消しも相次いでいる。「コロナ避難」も生まれている。今政府に必要なものは、敵の見えない、先の予測もつかない国民の不安に対して、丁寧な説明と損失補償ではないのか。▲3月、4月と人の移動がどうしても多くなる時期、今私たちにできる事は手洗いの徹底と、3蜜（密閉、密集、密接）を実行することだと思ふ。 K・なおこ